

特集 スプリングスクール in 信州 2010レポート

～どうしたら参加者が増えるか、子どもたちと語り合う

3月25日から27日まで、男子5名、女子3名の計8名と一緒に、春の訪れを待つ信州に行ってきました。引率は、杉本久さん(群馬杉武館館長)と上田の2名です。この春、高校生になる子どもたちの強い要望により、春スキー&スノーボーを企画。この時期には珍しく雪もたくさん残り、スキー場の1,780Mの頂上から山麓まで、すべてのコースが滑走OKという幸運にも恵まれました。



3月25日(木)キャンドルファイヤーでは、雪を燃やしてみる

8:15 新大阪バスターミナルに集合。大阪から参加の子どもたちは、全員リピーター。高校受験を終えて参加してくださいすけくとせいくん。前日に発表があり、公立高校が不合格だったせいくんに、わっちゃん(小3)が、「えー、せい落ちたん?行く高校ないの?」と心配そう。私学に受かっていることを伝えると、ほっとしていました。

8:39 アルペン伊那号が出発。途中、養老SAで昼食のお買い物ゲーム。小学生500円、高校生600円の予算。時間が5分し



オリエンテーションは輪になって

かないのですが、さっと決断し、自分の好みのものを購入します。

9:00 関東からは、さいたま市からふうちゃん(小2)が参加してくれました。引率のすぎさんは、群馬県からの参加です。

9:30 「知らないお友達と一緒に寝れるかな」と前日まで心配していたふうちゃんですが、無事新宿を出発です。

12:55 東京発組が、伊那市バスターミナルに到着。

14:00 予定より少し遅れて、大阪組が到着。自然の家のバスに乗り換えです。

14:50 高遠青少年自然の家に着。

15:30 男子の部屋にて、オリエンテーション。名前、住んでいるところ、学校と学年、将来なりたい職業について、一人ずつ話してもらいました。男子からは、コックさん(ラーメン屋、イタリア料理、日本料理)、サラリーマン、好きな仕事を見つける、女子からは、お花屋さん、建築家、世界征服(!)など。高校生近くになると、自分の思いを話すのが恥ずかしいようですが、心の中では、考えているのでしょう。

16:30 体育館にて、自由遊び。ドッジボール、卓球、フラフープなど・・・。「卓球教えて!」とふうちゃん(小2)とまおちゃん(小6)。



キャンドルファイヤーは大人気!



ラケットの持ち方を教えてもらうわっちゃん

18:20 夕食。いつものバイキングです。

19:30 キャンドルファイヤーの集い。夕方から降り出した雪が積り出しました。誰かが、雪玉をろうそくで燃やすと、雪がこげることを発見!動物などいろんな形を作り、焦げ目をつけて遊びました。最後には、だいすけくんが蜀台にろうそくを立て、「聖火ランナー!」と叫びながら、雪の上を走りまわり、大ウケでした。

21:00 入浴。

22:00 男子の部屋でトランプなど。就寝。



子どもたちのデザインしたカレー、かわいい!



3月26日(金)晴天の富士見パノラマリゾートで、スキー&スノーボードにチャレンジ!

- 7:00 起床。積った雪の上に、朝日が輝いています。
- 7:20 朝食。男子たち、寝むそう。4時までトランプをしていたとか・・・。
- 9:00 自然の家を出発。途中、峠から見る諏訪湖がきれい!
- 10:00 富士見パノラマリゾートに到着。2人がスノーボード、5人がスキー、かずしくん(小6)はアートコースです。
- 12:30 山頂のレストランで昼食。



雄大な景色をバックに

13:00 午後の部スタート。ふうちゃん、わっちゃん、まおちゃんは、上田によるスキー教室です。ふうちゃんは、スピードがついて何度もこけてしまうのですが、「もうやめる?」と聞くと、「やめない!」とがんばります。手をつないで、一緒にすべることにしました。わっちゃんも、こけながら、一生懸命すべっていました。まおちゃんは、一昨年の冬と比較すると、ものすごい上達!ほんとに、よくがんばったね。

- 15:30 終わった人から足湯。アイスクリームを食べながら、とっても幸せそうでした。
- 16:10 富士見パノラマリゾートを出発。みんな、ぐっすり眠っています。
- 17:00 自然の家に到着。お部屋で休憩。
- 18:20 夕食。
- 19:00 終わりの会。「昨日来たところやのに、もう終わりの会?早すぎ!」とかずしくん。



長い距離を二人ですべる、げんちゃんとしゅんくん



ちょっとこわかったけど、がんばりました!

まずは、一番楽しかったことを発表。一番人気があったのが、キャンドルファイヤー。「雪で動物園を作ったこと」「雪をこがしたこと」「松ぼっくりを燃やしたこと」「だいすけが、聖火ランナーになったこと」などでした。その他には、「スキー場のクレープがおいしかった」「ゴンドラから見た、白銀の世界がきれいだった」「夜中にブタメンを食べるために食堂へお湯を入れにいった時に見た星空がすごかった!」など。都会では体験できない信州の美しい風景は、子どもた

ちの心に何かを働きかけているようです。そして、今回は「どうしたら学校の参加者が増えるか」というテーマで、子どもたちにアイデア出しをしてもらいました。「友だちは“来たいけど、値段が高すぎる”と言ってる」とわっちゃん。「でも、あんまり安くすると赤字になるやろ?赤字になってもいいの?上田さん」と質問が。「トントンでもいいけど、赤字になったら、長くは続けられなくなってしまふよね」と私。「コマーシャル出したら?」「HPでもっとPRしたらどう?」「服を作って、子どもが着たらいいんちゃう?」来てね。マザーネット”って書いて」「やっぱりキャラクター作らんない!」「楽しそうなところをビデオに撮ったら?さりげなく撮るのはいいで」「マザーネットっていう、野球チーム作ってや」など。一人が意見を出すと、それについて自然と意見交換。すごく楽しいスクールだから、みんなに伝えた方がよい!と言ってきて、とてもうれしかったです。最終的には、「お友達キャンペーンをして、誘ってくれた子と新しく参加してくれたお友達に、信州のおみやげをプレゼントする」という案に決まりました。値引きは、お母さんが得をするだけで、子ども手当も支給されるし、子どもが喜ぶ方がよいということで、プレゼントになりました。次回、採用させていただきますね!またその結果を子どもたちに報告し、一緒に考えていきたいと思えます。こういうディスカッション、子どもたちも燃え、結果も確認できるので、子どもたちのやりがいにつながり、おもしろいなと思いました。その後は、すぎさんのマジックショーと、ビンゴ大会。お気に入りの商品はもらえたかな。



スキーの後の足湯は最高!

- 21:00 入浴。女子は、お風呂が近かったので、他の人がいないのを確認し、水泳大会をしました。
- 22:00 男子の部屋で、トランプやタコハチゲーム。
- 23:00 就寝。スキーで疲れたのか、女子はコロッと眠りにつきました。



すぎさんのマジックショーは大人気!



終わりの会は仮装も楽しめます!



3月27日(土)コヒガンザクラ開花直前の高遠、そして冬に訪れたかんでんぱへ

7:00 起床。今日も快晴です。
 7:20 朝食。男子4人が起きてこないの
 で、食事の後、起こしに行きました。すると、ベ
 ッドではなく、床の上に寝ていました。げんち
 ちゃん(中1)はメガネをかけたままです。
 8:00 お部屋の片づけ。来たときと同じ
 状態に、きれいに戻します。
 9:00 清掃確認。
 9:45 施設内オリエンテーション。施設
 内の部屋や建物の入口にカードが貼ってあ



木のストラップを上手に作るかずしくん



施設内オリエンテーションは本気モード!

り、16問の質問に答えながら、まわっていきます。「1位の人は、夕食1,000円分にしよう!」と話す、全員本気モードです。高校生は-3点、小学校低学年は+3点としました。「浦島太郎がおじいさんに変身してしまい、夢からさめた気になりました。開けた箱はどれでしょう(答え:玉手箱)」「日本で一番高い山は富士山で、2番目が北岳ですが、何メートル違うのでしょうか(答え:583m)」「飛騨山脈にある山の名前のついている宿泊棟は?(答え:槍と穂高)」など。もちろん、ヒントも説明。想像以上に盛り上がりました。一位は、まおちゃんとわっちゃんが同点。小学生は夕食一人600円なので、800円ずつにすることにしていました。おめでとう!

11:00 男子4名はサッカー、残りのメンバーで、カラマツの木をすべすべに磨いて、ストラップを作りました。
 12:00 昼食
 13:00 自然の家を出発し、コヒガンザクラの美しい高遠へ。あと1週間で開花とのことですが、つぼみが真っ赤になっていました。わっちゃんが「冬に行ったかんでんぱばに行きたい!」とバスの運転手さんに頼むと、「よし!連れて行ってやる」と予定を変更し、かんでんぱへ向かってくれました。
 14:00 かんでんぱへ到着。ゼリーの試食をすることができます。牛乳、ぶどう、グレープフルーツ…。8個食べた子も。
 14:30 コンビニで、夕食のお買いもの。計算、とっても早いです!
 16:15 大阪行高速バスが出発。ふうちゃんとすぎさんにお別れです。
 16:25 新宿行高速バスが出発。
 19:45 新宿西口バスターミナル到着。
 21:17 新大阪バスターミナル到着。また会いましょう!



漢字読み仮名当てクイズはいつも人気です



かんでんぱばでゼリーを試食中!



桜開花直前の高遠城跡公園にて

いかがでしたでしょうか。子どもたちの感想を聞くと、雪や星空、美しい山並みなど、信州のすばらしい自然が、子どもたちの心をなごませているように感じました。小学生、中学生の時期に雄大な自然の中に身を置くことの大切さを、改めて感じたのです。豊かな自然環境の中で、自分を見つめ直し、それがやさしさや細やかさにつながるようにも思います。これからも、子どもたちのやわらかな心がじわっと広がっていくような体験を企画していきたいと思ひます。

また、子どもたちは参加者が少なくなっていることを、とても心配してくれているよう。本気でアイデア出しをしてくれました。「案内を送るときは、「友達を誘ってください!」って、2部以上送ってくれない!」と、叱られたり…。「大人数よりも、少ない方が自由がきいて、参加した人は楽しいよ!」と言うと、「こんなに楽しいから、みんなにも伝えないと!」というのがほぼ全員の意見でした。自分だけでなく、みんなのことを考えているんですね。毎回、お風呂で私の体形チェックをしてくれる女の子たち。「甘いものは週に1回にしとき!」「15分早起きして、近所を歩いたら?」いろいろ考えてくれます。すっきりした体を見せられるよう、こちらがんばりたいと思ひます!

次回は、8月18日(水)~20日(金)の2泊3日で、鳥取県智頭(ちづ)町を訪れる予定です。5月には地元の方々と打ち合わせをします。ぜひご参加ください!